



「夏休み環境学校」6つの体験イベントを実施しました

7月25日～8月8日に「夏休み環境学校」を開催、保護者の方を含め約180人と多くの方にご参加いただきました。さまざまな体験を通じて「地球温暖化」「資源循環」「自然環境保全」について学んでいただきました。来年の「夏休み環境学校」も皆さんに楽しく学んでいただける体験イベントを企画しますので、お楽しみに！今年新しく開講しました4つのイベントを紹介します。

7/26(水) 手づくりソーラークッカーでおひさまクッキング



ソーラークッカーを製作し、クッキーを焼きました。そのあと、皆さんでクッキーをいただきました。

協力：さがみはら地球温暖化対策協議会

8/1(火) 日産ワクワクエコスクール



モデルカー(電気自動車)を製作し、サーキットで走行させました。

協力：日産自動車(株)

8/5(土) 親子体験！セミの羽化観察会



夜間の木もれびの森で、皆さん最後までセミの羽化を熱心に観察しました。

協力：木もれびの森の花と木を守る会

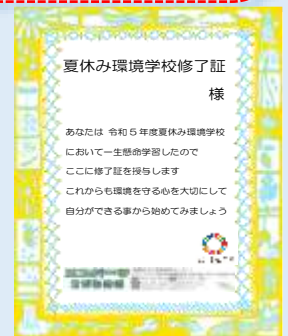
8/8(火) ミクロの世界を大搜索！

土の中には何がいるかな？



土の中のいきものたちを大搜索し、見つけた「いきもの」を虫メガネなどで観察しました。

協力：理科で遊ぼう会



受講生皆さんに修了証を授与

これからも楽しい環境イベントがもりだくさん！！

11月以降も「エコパークさがみはら」では、「環境」について楽しく学べるイベントがたくさんあります。その一部を紹介します。くわしくは「広報さがみはら」「ホームページ」を見て参加してね！

「親子で木の色ツリーづくり」

11/11(土) 10:00~12:00

(予約要、参加費有り)

木材の端っこを活かした、自分だけの素敵なツリーをつくりましょう。



「森の贈物～自分だけの特別なナチュラルテイストなリースづくり～」

12/2(土) 10:00~11:30

(予約要、参加費有り)

色とりどりの葉や実を使って自分だけの特別なリースをつくりましょう。



「木の実と葉っぱで飾ろう！

親子でつくるキラキラ クラフトバック」

11/25(土) 10:00~12:00

(予約要、参加費無し)

英字新聞で作ったクラフトバックを木の実と葉っぱで飾りましょう。



「木もれびの森親子体験！

楽しい冒険と学びの時間を過ごしましょう」

12/9(土) 10:00~11:30

(予約要、参加費無し)

冬の森でSDGsと自然の魅力を体験し持続可能な一歩を踏み出しましょう。



相模原市で SDGs に貢献する

株式会社
日本フードエコロジーセンター



「捨てる」を「活かす」へ



運び込まれた
大量の食品

日本フードエコロジーセンターが貢献する目標



食品ロスを健康的で安全な飼料へ

毎日大量に生じる食品ロス。その発生量は国内で年間約523万トンになると考えられています。(令和3年度)。

そんな“もったいない”食品を豚用の飼料にリサイクルしている会社が、日本フードエコロジーセンターです。

この会社では一日に約35tの食品を受け入れ、細かくした後に加熱殺菌・発酵し、液体状の飼料にしています。

最大のメリットは、高品質なのに価格が安いこと。一般の飼料の半分程度の価格です。

さらに乳酸菌により免疫力が向上し病気にかかりにくく、薬の回数が減るので、安全で健康的な豚に。そんな「地球に優しい！ひとに優しい！食べるSDGs」はブランド豚としてスーパーや百貨店で販売されています。

このリサイクルの仕組みは2018年の「第2回ジャパンSDGsアワード」

SDGs推進本部長賞など、多くの賞を受賞しました。



リキッド発酵飼料で
元気で安全なブランド豚へ

そして、さらなる試み！

食品ロスから電気を

さらに他の会社とも協力して、さがみはらバイオガスパワー株式会社を設立しました。ここでは食品ロスを発酵させて発生したメタンガスを使って発電します。災害発生時には、地域の人たちへの電源ステーションとなる設備もあります。

見学ご希望の方は、エコパークさがみはらへご連絡ください。



車4台分の充電ができます

エコパークさがみはら

〒252-0236 相模原市中央区富士見 1-3-41 (中央小学校よこ)

TEL 042-769-9248 FAX 042-751-2036

MAIL ecopark-sagamihara@mdlife.co.jp

WEB http://www.ecopark-sagamihara.com

ホームページは
ここから



未来へ Switch!
ゼロカーボンさがみはら